

東日本大震災  
対策本部情報

58号

2011/04/9

13:00現在

各地本委員長殿

**全地本執行委員長会議開催！**

**全組合員で支援体制を構築し**

**復興の取り組みを推し進めよう！**

4月7日～8日、仙台地本において全地本執行委員長会議を開催し、東日本震災以降の取り組みと、盛岡、仙台、水戸地本の現状を報告し、今後の支援活動について確認しました。

JR東労組は、震災発生直後から甚大な被害を受けた盛岡、仙台、水戸地本と連絡を取り、全地本で支援体制を構築し、3月14日には三地本に緊急支援物資を届けました。以降、現地との連携のもと、組合員やJR総連や各単組、さらには関係者から寄せられた支援物資を届けてきました。また、同時に組合員・家族の安否確認や被災状況、避難先などを確認し激励と支援物資を手渡してきました。

復興の取り組みは各自治体が始まっていますが、仮設住宅の不足から避難所生活も長期化することが予想されます。今後も組合員・家族の支援と地域の復興に向けた活動を全組合員で行っていくことを確認しました。



津波被害を受けた仙石線野蒜駅周辺を訪問